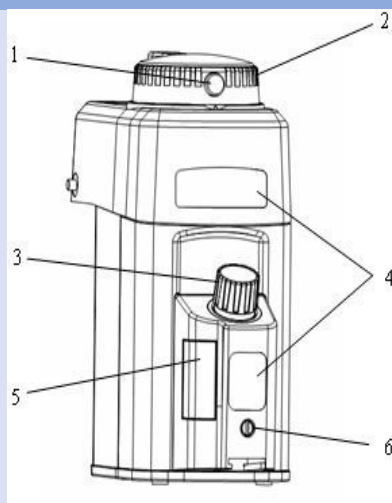
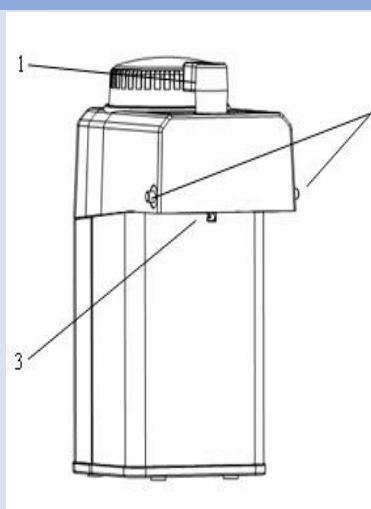


V60 動物用(セボフルラン・イソフルラン)気化器 簡易取扱説明書(1)

【各部名称】



1	0ボタン
2	コントロールダイヤル
3	薬液充填部
4	麻酔薬カラーマーク
5	液面計
6	排液ノブ



1	ロックレバー用ハンドル
2	インターロック装置
3	ロックングピン

【薬液充填】(例:セボフルランポーフィルタイプ) *セボフルランはQuik-Filのみ



1.「0」ボタンが飛び出すまで、コントロールダイヤルを時計回りに回して「0」の位置に戻してください。



2. 充填キャップをゆっくり緩めて、気化器内の圧力をゆっくり逃がすようにします。



3.気化器と麻酔薬ボトルの麻酔薬名とカラーマークが一致しているかどうかを確認します。正しい薬剤が使用されている場合は、麻酔薬ボトルのキャップを外してください。



4. 充填中に液面計で充填レベルを確認します。充填レベルがMaxマークを超えないように充填します。



5.Maxマークに達したら、薬剤の注入を中止してください。

6. 充填キャップを時計回りに締め付けます。

7. 麻酔薬ボトルのキャップは、ボトルが完全に空になったとしても締めてください。

【麻醉薬濃度の調整】



1. 麻醉システムの新鮮ガスの流量を設定します。
2. 「0」ボタンを押します。
3. コントロールダイヤルを反時計回りに回し、必要な麻醉薬の濃度にします。

【気化器のスイッチオフ】

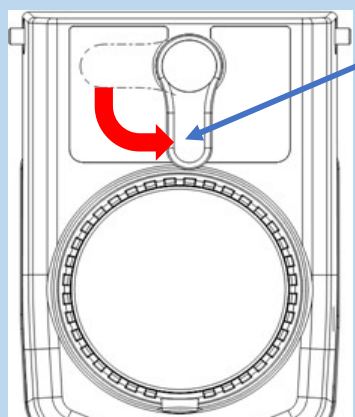
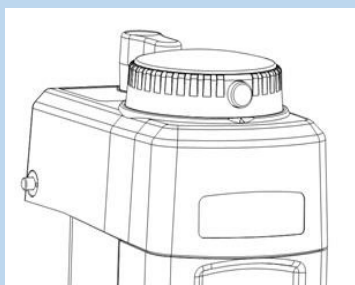
1. 誤ってスイッチが入るのを防ぐため、「0」ボタンが飛び出すまでコントロールダイヤルを時計回りに回します。
2. 必要であれば、麻醉システムの新鮮ガスの流れを止めます。

【気化器の取り外し】セレクトテックシステム

注意1) 気化器を落とさないように注意してください。気化器を落とした場合は使用しないでください。損傷は不正確な出力濃度を引き起こすかもしれません。怪我のリスクを避けるために、コントロールダイヤルまたはロックレバー用のハンドルで運ばないでください。

注意2) コントロールダイヤルが“0”に設定されているときのみ、気化器の接続を取り外してください。出力濃度が不正確となり、麻醉薬が漏れる可能性があります。

注意3) 気化器は、しっかりとした均一な表面にのみ置るか、安定したブラケットに吊るしてください。



ロック
解除位置

1. コントロールダイヤルを時計回りに“0”の位置まで戻します。
2. ロックレバー用ハンドルを反時計回りに90度回して、ロックレバーが自動的に上がるまで回します。
3. 両手を使い、麻醉システムから気化器を持ち上げます。**(この時、マウント側のプラグインコネクタの根元にOリングが装着されています。傷がついたり外れて紛失するとリークの原因となりますので注意してください。)**

販売業者: お問合せ先



株式会社メトラン

住 所 埼玉県川口市川口2-12-18

電 話 048-242-0333

営業部ベタリナリ担当

V60 動物用(セボフルラン・イソフルラン)気化器 簡易取扱説明書(2)

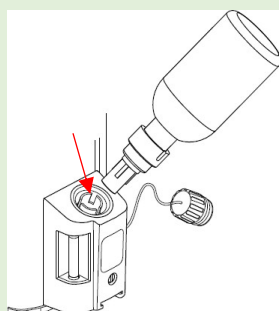
【薬液充填】セボフルランQuik-Filシステム



1.「0」ボタンが飛び出すまで、コントロールダイヤルを時計回りに回して「0」の位置に戻してください。



2. 充填キャップをゆっくり緩めて、気化器内の圧力をゆっくり逃がすようにします。

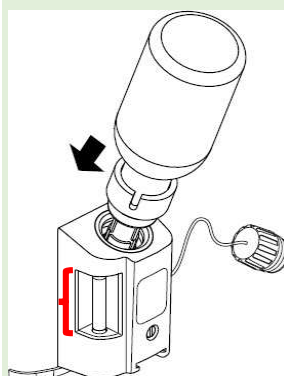


3. 麻酔薬ボトルのキャップを外し、ボトルとQuik-Filアダプタに損傷がないことを確認します。



Quik-Filアダプタ

4. Quik-Filアダプタを麻酔薬ボトルにしっかりと差し込みます。



5. 充填キャップを外し、Quik-Filアダプタを装着したボトルを充填コネクタに挿入してください。ボトルを軽く回転させ、Quik-Filアダプタを充填コネクタのスロットに合わせます。

6. 麻酔薬が気化器に流れ始めるまでボトルを押してください。

7. 充填中、液面計で充填量を確認します。Maxマークに達したら、ボトルを押すのを止めます。そして、ゆっくりとボトルを引き抜きます。

8. 充填キャップのシールリングが破損していないことを確認し、充填キャップを閉めます。



9. Quik-Filアダプタを取り外します。

10. 麻酔薬ボトルのキャップは、完全に空になったとしても締めてください。

【気化器の排液(セボフルラン・イソフルラン共通)】



1. 「0」ボタンが飛び出すまで、コントロールダイヤルを時計回りに回して「0」の位置に戻します。

2. 排液する麻酔薬に合ったボトルを、気化器の底にある排液口の下にセットします。



3. 充填キャップを反時計回りにゆっくり緩めます。



4. 充填キャップ内側の先端で排液ノブを反時計回りに3～4回転させる。液面計に麻酔薬が見えなくなり、ボトルに麻酔薬が流れ込まなくなるまで排液します。

5. 気化器が完全に排液されたら、排液ノブを時計回りに閉じます。

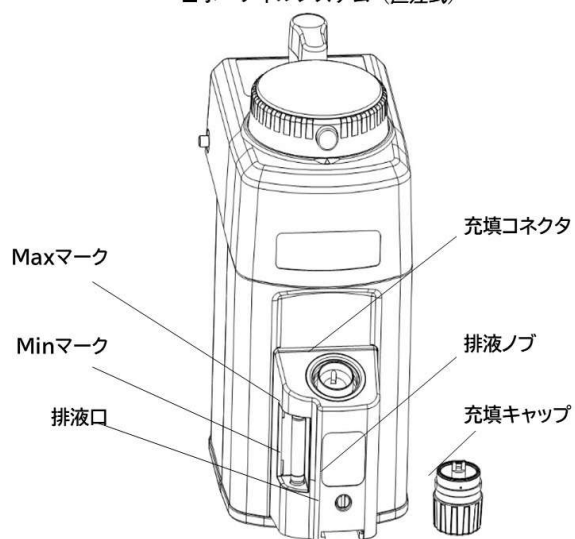
6. 麻酔薬ボトルのキャップは、ボトルが完全に空になったとしても締めてください。

7. 充填キャップを締めます。

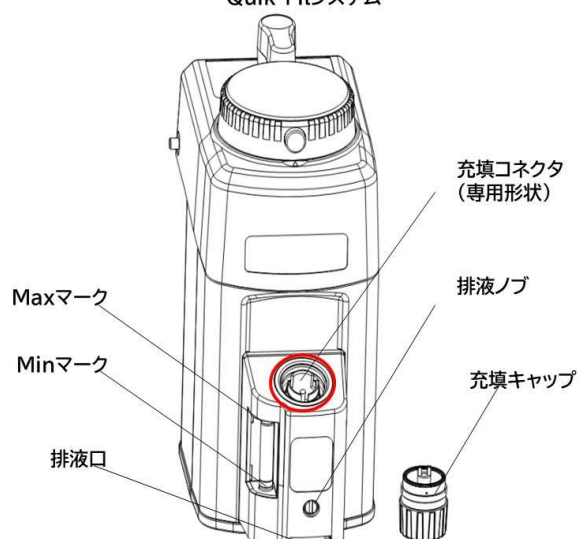
詳しくは取扱説明書をご参照ください

【充填システムの種類】 イソフルランはポーフィル方式/セボフルランはQuik-Fil方式

■ポーフィルシステム (直注式)



Quik-Filシステム



販売業者:お問合せ先



株式会社メトラン

住 所 埼玉県川口市川口2-12-18

電 話 048-242-0333

営業部ベタリナリ担当 M62-117-01